

新潟市に「BYSN NIIGATA ROASTERY」を開設 ～三条市に続く県内 2 拠点目として、障害者雇用の拡大を支援～

障害者就業支援を通じて“誰もが自分らしく生きる社会”を目指す株式会社スタートライン（本社：東京都三鷹市、代表取締役社長：西村賢治）は、2027 年 4 月、新潟県新潟市にロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN NIIGATA ROASTERY（バイセン ニイガタ ロースタリー）」を開設します。新潟県内では、2022 年に開設した「BYSN SANJO ROASTERY」に続く 2 拠点目となります。

●開設の背景

当社は 2022 年 10 月、新潟県三条市に県内初となるロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN SANJO ROASTERY」を開設しました。開設以降、多くの企業にご利用いただき、これまでに 100 名を超える障害者雇用の創出に寄与しています。現在は満床で運営しており、新たな就業機会を求める障害者のニーズに十分応えられない状況も生じています。

こうした状況を受け、新潟県内における障害者の働く機会のさらなる創出を目的として、このたび新潟市に「BYSN NIIGATA ROASTERY」を開設します。

新たな拠点の開設により、新潟県内企業の障害者雇用の選択肢を拡充するとともに、障害者が自分らしく働くことのできる機会の創出を進めてまいります。

●施設概要

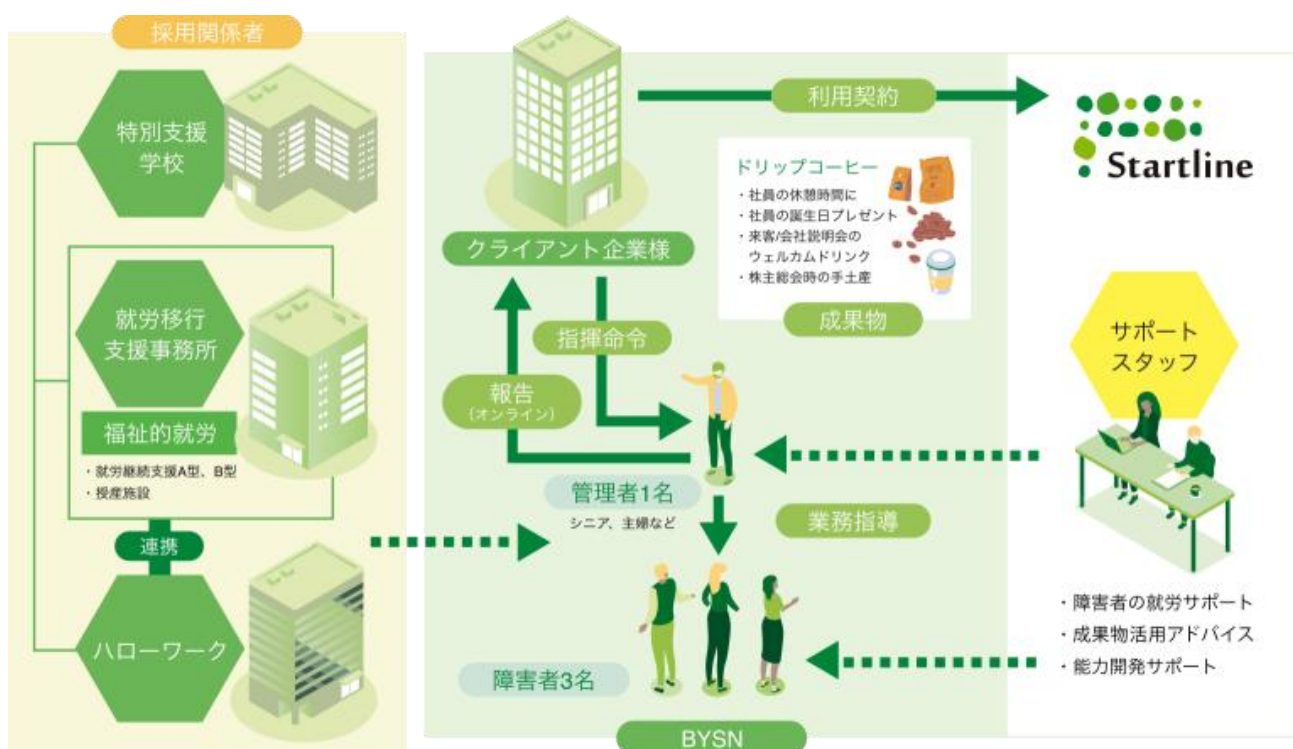
施設名	BYSN NIIGATA ROASTERY
開設日	2027 年 4 月（予定）
所在地	新潟県新潟市中央区鑑 1 丁目 4 番 25 号
アクセス	JR 新潟駅より徒歩 16 分
就業予定人数	障害者 48 名、管理者 16 名（計 64 名）

●BYSN とは

BYSN は、コーヒーの焙煎業務を通じて障害者雇用を支援するロースタリー型障害者雇用支援サービスです。

利用企業に雇用された障害者は、専用のプロ仕様焙煎機を使用し、コーヒー豆の焙煎や品質管理などの業務に従事します。焙煎したコーヒーは、企業オリジナルのドリップパックなどの商品として、採用活動や営業活動、社内コミュニケーションの活性化など、さまざまな場面で活用されています。

また、コーヒーに関する専門知識の習得や資格取得の支援などを通じて、一人ひとりの成長やキャリア形成を後押ししています。



>BYSN の仕組み図

●今後の展望

当社は「BYSN NIIGATA ROASTERY」の開設を通じて、新潟県内における障害者雇用のさらなる拡大と、企業による持続的な雇用の実現を支援してまいります。

また、新潟県内 2 拠点体制を生かし、地域企業や障害者の働く場づくりに関わる方々との連携を深めながら、一人でも多くの障害者が自分らしく働き続けられる社会の実現を目指します。

●会社概要

株式会社スタートライン：<https://start-line.jp>

ABA（応用行動分析）やCBS（文脈的行動科学）、第三世代の認知行動療法に基づいた効果的で専門的な支援で、障害者雇用の新しい「場」づくりから定着支援までワンストップで実現する会社です。

「自分をおもいやり、人をおもいやり、その先をおもいやる。」の企業理念のもと、2009年創業以来、障害者雇用支援の領域において障害者の「採用」と「定着」に重きを置き、障害者雇用支援サービスサポート付きサテライトオフィス「INCLU」を運営。障害者雇用に関する総合コンサルティングを軸に、屋内農園型障害者雇用支援サービス「IBUKI」、ロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN」、企業/障害当事者向けカスタマイズ研修、在宅雇用支援、障害者採用支援などサービスメニューを拡充しています。一つでも多くの選択肢をつくり、多様な人々の可能性を拡張することで、誰もが自分らしく生きる社会を目指しています。

